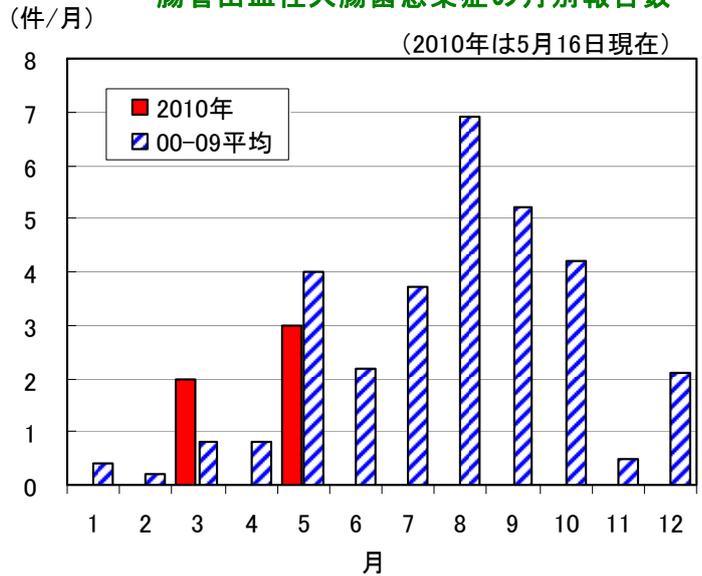


■コメント

- 腸管出血性大腸菌感染症**
3件の報告があり、今年の累計は5件となりました。気温が高い5月から10月ごろにかけて多発する傾向にありますので、今後注意が必要です。
- インフルエンザ**
定点当たり0.59人とほぼ横ばいで推移しています。5月17日(20週)にB型インフルエンザによるとみられる「集団かぜ」が1件報告されました(安佐北区の中学校)。再び学校で流行が拡大する可能性もあり注意が必要です。
- 麻疹**
5月17日(第20週)に麻疹患者(1歳)の報告がありました。麻疹ウイルスの感染力は非常に強く、1人の患者から集団感染を引き起こすことも多く注意が必要です。また発熱が1週間以上続き、肺炎や脳炎などの合併症を発症する割合も高く、比較的症状の重い病気です。麻疹に対する最も有効な予防方法は予防接種です。定期予防接種(無料)の接種対象年齢に達したら、なるべく早くワクチンを接種しましょう。

腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数



(注) 2010年第18週は、定点医療機関のゴールデンウィーク期間のため報告数が少なくなっており、第19週の各疾患の増減の評価及び「定点把握感染症報告状況」(下表)の発生記号の表示は、前々週(2010年第17週)との比較で行っています。

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平過均去5年間(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過均去5年間(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	22	0.59	1.23	⇒	ヘルパンギーナ	6	0.25	0.10	⇒
咽頭結膜熱	5	0.21	0.47	⇒	流行性耳下腺炎	48	2.00	0.93	⇒
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	0.75	1.75	⇒	RSウイルス感染症	-	-	0.02	⇒
感染性胃腸炎	183	7.63	6.41	⇒	急性出血性結膜炎	2	0.25	0.03	⇒
水痘	49	2.04	2.33	⇒	流行性角結膜炎	17	2.13	1.13	⇒
手足口病	48	2.00	0.58	⇒	細菌性髄膜炎	2	0.29	-	⇒
伝染性紅斑	6	0.25	0.34	⇒	無菌性髄膜炎	-	-	0.06	⇒
突発性発しん	14	0.58	0.57	⇒	マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.40	⇒
百日咳	4	0.17	0.21	⇒	クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	⇒

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	⇔		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 (注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
 (注3) オウム病を除く

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	4	91	女性(50歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・2人
3	腸管出血性大腸菌感染症	3	5	男性(10歳未満)・O157、男性(20歳代)・O157、女性(40歳代)・O26・市外
4	つつが虫病	1	1	女性(30歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第15週 第16週 第17週 第18週 第19週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
			29	6	17	178	20	96	2	11	14	2	24	3	2	10	-	3	1	-
定点当り	広島市	第15週	0.78	0.25	0.71	7.42	0.83	4.00	0.08	0.46	0.58	0.08	1.00	0.13	0.25	1.25	-	0.43	0.14	-
		第16週	1.49	0.08	0.75	7.38	1.42	4.92	0.21	0.79	0.46	0.08	1.08	0.04	0.13	0.63	-	0.29	-	-
		第17週	0.57	0.25	0.83	6.13	1.83	4.42	0.25	0.42	0.04	0.17	1.50	-	-	1.00	-	-	0.43	-
		第18週	0.57	0.25	0.50	5.88	1.54	2.00	0.08	0.46	0.38	0.13	1.00	-	-	1.63	0.14	-	-	-
		第19週	0.59	0.21	0.75	7.63	2.04	2.00	0.25	0.58	0.17	0.25	2.00	-	0.25	2.13	0.29	-	0.29	-
	全国	第17週	0.17	0.24	1.62	9.56	1.97	0.84	0.26	0.56	0.02	0.22	1.11	0.14	0.01	0.55	0.02	0.02	0.47	0.03
		第18週	0.08	0.19	0.82	6.18	1.95	0.55	0.21	0.39	0.02	0.15	1.01	0.09	0.01	0.44	0.02	0.01	0.42	0.02

■STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	3月 4月	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
定点当り	広島市	3月	25	17	8	8	3	5	6	3	3	22	16	6	62	37	25	6	3	3	1	0	1
		4月	21	17	4	6	4	2	6	5	1	13	12	1	59	36	23	8	5	3	1	1	0
	全国	3月	2.78	1.89	0.89	0.89	0.33	0.56	0.67	0.33	0.33	2.44	1.78	0.67	8.86	5.29	3.57	0.86	0.43	0.43	0.14	0.00	0.14
		4月	2.33	1.89	0.44	0.67	0.44	0.22	0.67	0.56	0.11	1.44	1.33	0.11	8.43	5.14	3.29	1.14	0.71	0.43	0.14	0.14	0.00
4月			2.24	1.04	1.20	0.76	0.31	0.45	0.44	0.25	0.19	0.82	0.68	0.15	4.24	2.63	1.61	1.03	0.59	0.44	0.06	0.05	0.01

定点数 STD定点9 基幹定点7

■新たに判明した病原体検出状況

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	4	男	2010/05/04	咽頭拭い液	インフルエンザB型
咽頭結膜熱	2	男	2010/04/04	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
手足口病	5	男	2010/03/30	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型
手足口病	5	男	2010/04/01	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型
手足口病	1	女	2010/04/02	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型
その他の呼吸器疾患(かぜ,感冒,咽・喉頭・扁桃炎等)	5	男	2010/04/09	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス
その他の呼吸器疾患(かぜ,感冒,咽・喉頭・扁桃炎等)	4	女	2010/04/05	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス
その他の呼吸器疾患(気管支炎)	2	男	2010/04/08	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス
その他の呼吸器疾患(気管支炎)	3	男	2010/04/06	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス
その他の呼吸器疾患(肺炎/間質性肺炎)	0	男	2010/03/25	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス
その他の消化器疾患(腸重積症)	0	女	2010/04/09	糞便	アデノウイルス2型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2010年第19週(5月10日~5月16日)